



学校便り

ホームページ <http://kanai-es.sado.ed.jp> Eメール kanai-es@sado.ed.jp
佐渡市立金井小学校 平成29年3月23日 第12号

未来を切り拓く力

校長 羽二生 裕

明るく空の色や日の光に春の訪れを感じる今日この頃です。春は別れがあり、出会いがあり、何か複雑な気持ちになります。もうすぐ卒業する6年生は、パワフルに活動する子どもたちでした。学年の合い言葉は『**パワフル! 6年生**』です。学級の壁がなく、いつも男女仲よく活動する6年生でした。パワフルにちなんだ学年経営の方針は、(1)「パワー全開!」自分から声に出す。(2)「わくわくチャレンジ!」自分でやれるだけやってみよう。(3)「フル活動!」自分から動き、やり通す。(4)「ルンルン気分!」自分から楽しいことを見つける。となっていました。この一年間、全てにおいてパワフル全開の6年生でした。



6年生より みんなありがとう

『**肯定の連鎖**』という言葉があります。6年部の先生方の心と子どもたちの心が一つになり、6年生の子どもたちが**新しい伝統を築き、受け継がれた伝統を守り抜いた**ことがあります。新しい伝統を築くには、並々ならぬエネルギーと継続していく努力、積み上げるための時間がかかります。6年生の子どもたちは、保護者の皆さんや地域の方々に見えぬ形で、あいさつ運動の「のぼり旗」を自分たちで工夫して作り、「朝のあいさつ運動」を始めました。雨の日も雪の日も風の強い日も、国道沿いの金井小入り口や金井保育園の歩

道で、地域の方々や下級生に、気持ちよい朝を迎えてもらえるように「朝のあいさつ運動」を続けました。

また、卒業した先輩から受け継ぎ守り抜いた伝統として、市小学校親善陸上大会で、「金井小学校の応援と選手としてのマナーのよさは、とても素晴らしかった。各校のお手本であった。」と、3年続けて閉会式で褒めていただきました。教師と子どもたちがともに、誰からも認められる伝統を創りあげてこそ、「名門」という名前が学校の前に付けられるのでしょう。教育とは、本当に奥の深いものです。



鼓隊引継式

今年度の教育活動を振り返り、私が金井小の子どもたちに付けてあげたい力（「生きていく力」）は、以下の3点です。

- (1)自分で（自分たちで）目の前の課題を解決していく力＝「見通す力」「構想力」
- (2)友達と（周りの人と）かかわる力＝「コミュニケーション力」「交渉力」
- (3)最後まで、あきらめないでねばり強くやり通す力＝「やりぬく力」

やはり、考えてみると金井小学校の教育目標『よく学び 助け合い やりぬく よい子』に通じるものがあります。

新生・金井小としての4年目の平成28年度の教育活動が無事に終わろうとしています。保護者の皆様の御理解・御協力と地域の皆様の御支援のお陰であると感謝しております。本当にありがとうございました。